



その日デブキチは
大きな過ちを犯した

ただいま

お兄ちゃん？

デブキチは、
妹・葵の下着に
魅入られていた

デブキチの
心を揺さぶる

スシ
フス
ッ
ピン
グ

俺の妹とお前の姉ちゃん
交換してエッチする話

ムッフツ…！

はふはふ…

葵の匂いが
デブキチを刺激する

こんなこと…
わけな…
いつで…
わかつてるのに…

お兄ちゃん：
なにしてるの…

禁断の香りと
戦慄が漂った

あつ…！
これは…！

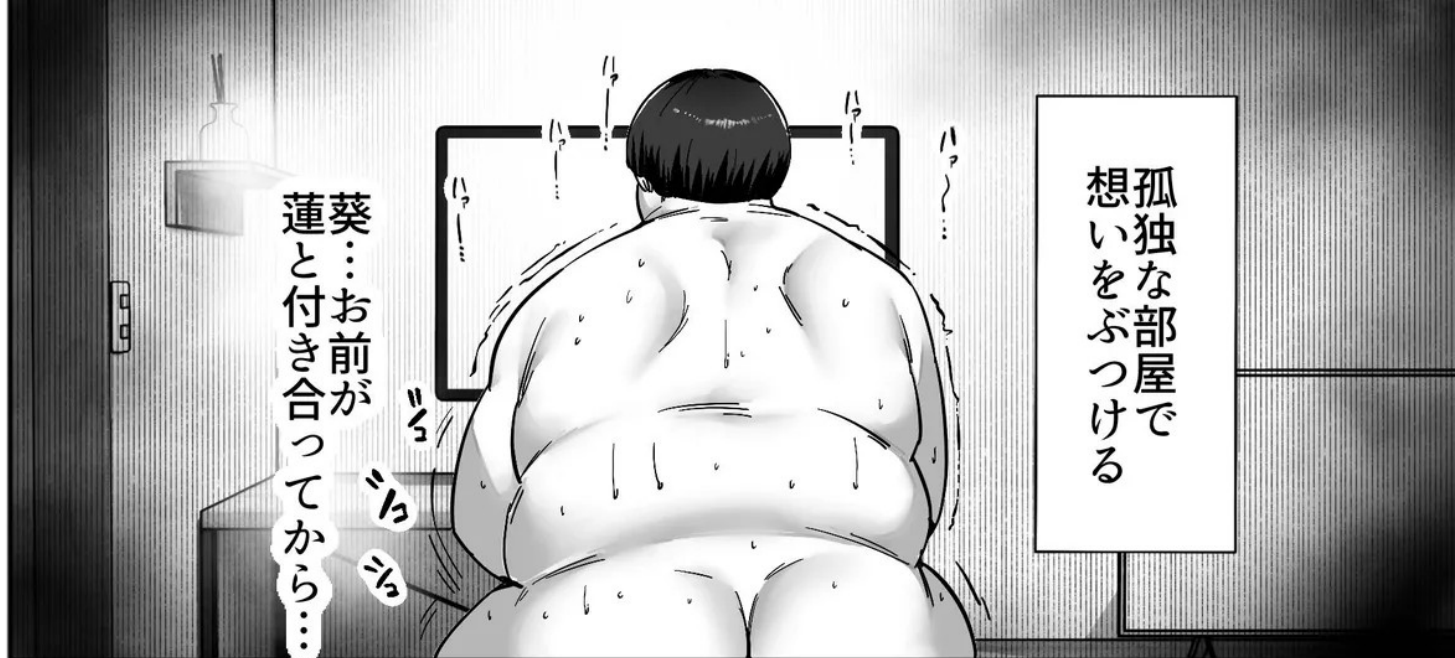
ビュ

またこんなこととして…
でも、昔は…

私もお兄ちゃんの…
デブチンに夢中だったな…

また葵も兄で覚えた
性の記憶が胸を締め付ける





ある日の日常





胸を締め付ける
甘くほろ苦い過去

昔はよく懐いてくれた
いい妹だったのになあ...

抑えきれない想い
また脈打つデブチン

ド
ポ
ン

返事はなく、
階段から現れたのは

トキ

あら、いらつしやい

蓮なら2階に
いると思うわよ

はい、はい！
おじやまします…

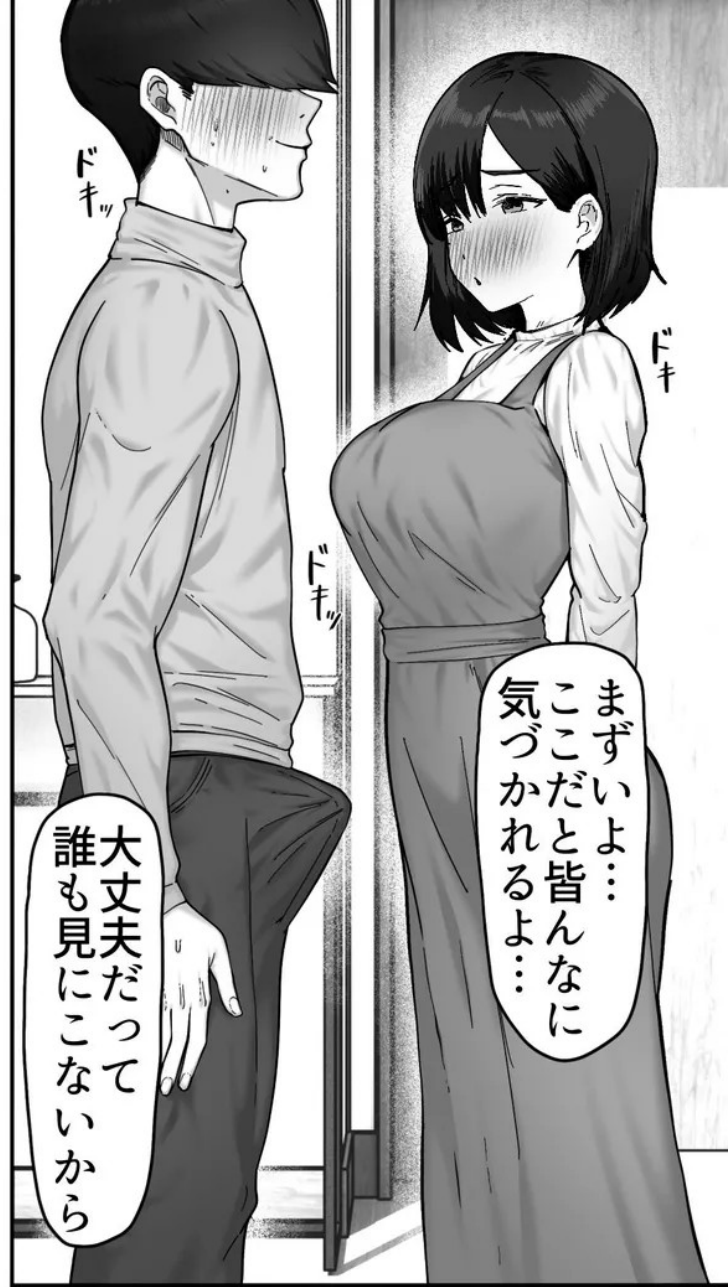
蓮のやつ、いるじゃん…
なんだ、返事ぐらいしろよ…

その瞬間、見ている
ならないものだが
目に飛び込んだ

これなん
だ!?



「アッ」









エロすぎっしょW

やーばW



なにしてんだよ……!

付き合ってたのは知ってたけど
薬がこんなことしてたなんて……



フェラエグいわW

ベロの使い方とか
どこで習ったん? W



はあ

はあ



...



おつきい...

ツンばー...

うっはW
液エツ口...♡



え、ちよつ...

うわ、柔らけえ〜！
服の下も見してよ♡





でも、さすがに…

大丈夫だって！
俺ら以外誰も
ここに来ないから…



はあ

はあ

まずいって…

ねえ…！



そう言う事
じゃなくて！

ゴム着けっから♡

え、てか…
なにしてんの…！？

でもパンツ
濡れたんじゃんW

あッ







ふふ…
慌てなくてもいいわよ



突然の声に
全てが崩れる

えっ…!!
いや…その…!!



こんな状況で
興奮するなんて
あなたも変態ね



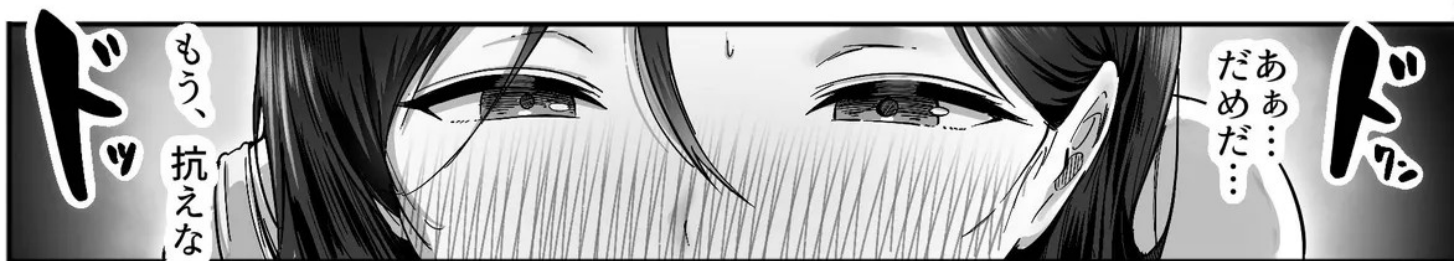
大丈夫私が
気持ちよくしてあげる



や、やばい...
どうしよう...!



皮の中に指が...



もう、抗えない...



REIKA

バタン...

葵への想いは...
過去のものだ...

ワレ
ワレ

ダメだ…
隣の部屋に
妹と蓮がいるのに…

ふふ…
こんなに硬くしちゃって…

デブチンの理性の声は
快樂の波に飲まれる

あ…
あ…
ああ…

葵ちゃん…
蓮のやつが手出して
ごめんね…

これからは私が
全部教えてあげるね

“妹のことなんて
忘れて私だけを見て…”

ハァ…

ハァ…

ハァ…

ヌキ
ヌキ

ヌキ
ヌキ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ



まだ幼い日々の記憶

ええ、あの時も
自分からチンポを
差し出してきたわ

姉ちゃん
見て見て！

僕たち
すごい出たよ！

ふふ…二人とも
本当にかわいい…

これ、すごくない！？
ちんちが勃ったあ！

僕の方が大きいよね！

ドキ
ドキ

ドキ

ハァ…

ハァ…

ピュッ

ピョッ

ピョッ

姉の手が少年に
初めての快感を与える

ああ……
お、お……

ぼくのも触ってえ

私がオナニーの
仕方を教えてあげるわね……



こうやって
優しく……

ねえ
気持ちいいよ！

皮オナは皮が伸びるリスクがあるのでやりすぎに注意しましょう



デブキチは親友の
姉の手コキで性に目覚めた

ふふっ、デブキチさん……
反応が可愛いわ

麗華は弟以外の
性処理道具を見つけた
妖艶な笑みを浮かべていた



麗華れーちゃんに教わった
手コキを無垢な葵に仕込んだ

お兄ちゃん
これでいいの

うん葵
その調子だ

これはちんぽ
マッサージって言うんだ
葵も好きな人が
出来たら、してあげるんだぞ

はあー
はあー
はあー
はあー

はあー
はあー
はあー
はあー

はあー

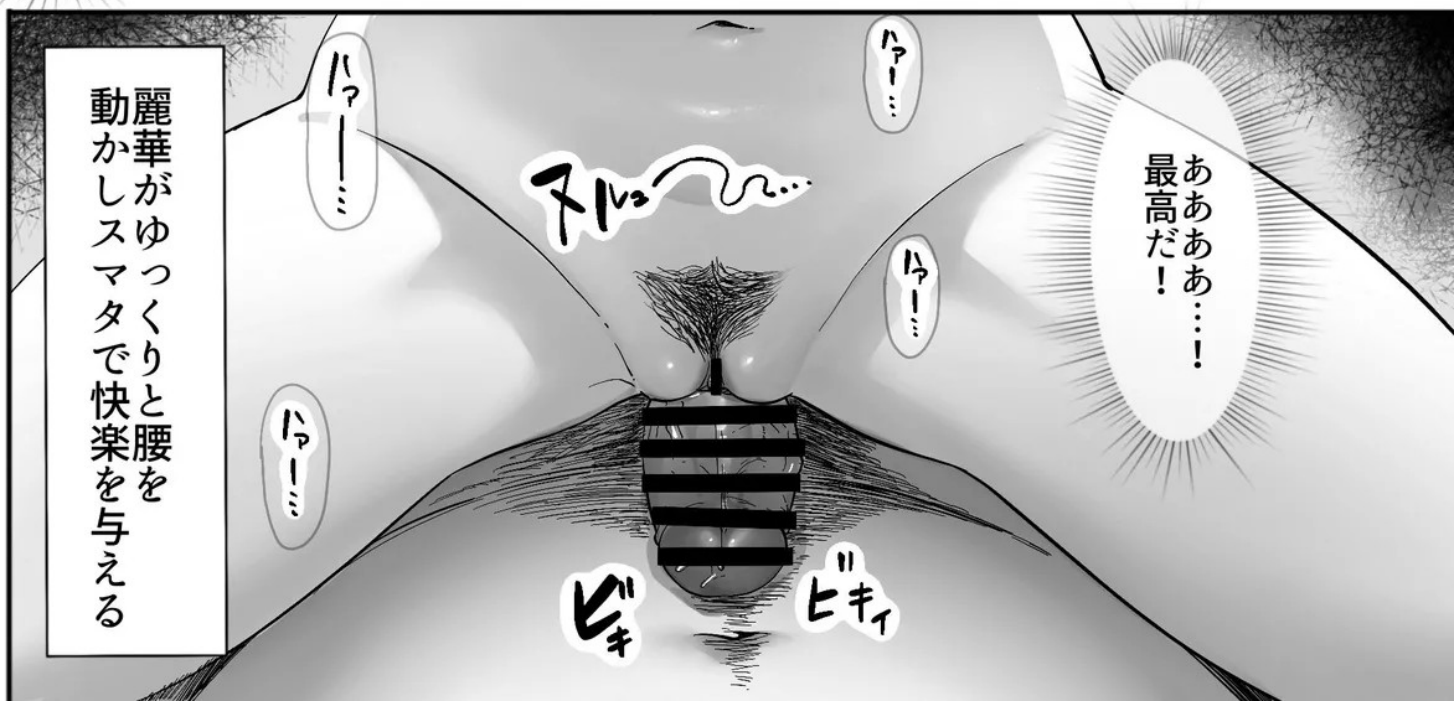
はあー



麗華の手コキに翻弄され
デブキチは過去を思い出す

ふふっ...
どう私の手覚えてる...?

デブキチは
麗華の手で果てた





おまんこ
感じてみて…

彼女は蓮の姉だ
でも、もう止められない

これが
現実なのか？

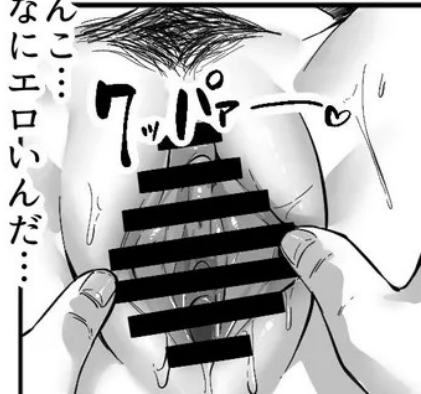
クパッ



彼女のまんこから
変態の味が伝わる…

麗華の手が
デブキチを導く

彼女が僕を包み込みを
葵を忘れ彼女に全てを
捧げたいと願った



イキまくって余韻に
包まれるふたり

デブキチさん…
クンニすつごい上手で
何回もイっちゃったよ…

麗華ねーちゃんと
エロいことしちゃった…
僕はこの秘密を守れるのか？

ギャ…

ふふ、あなたって
昔から可愛いわね

ええ？俺
可愛いっすか？
デブででかいし…

でも可愛いだけじゃダメなのよ
素直でちよつと抜けてる感じが…

うっ…寝められてんのか
イジられてんのか…

ギャ…

嘘でしょ
お兄ちゃん…？

ねえ…このまま
ずっと一緒にいられたら…

なんか
視線を感じる…？

開かれた扉の先に
想像もなかった視線が



運命の扉が
開かれた

これ…
どういうことだよ…



嘘だろ…こんなの
嘘だつて言ってくれ…!

お兄ちゃん…
どうして…?

お前…
ねーちゃんとよくも…



終わった…
全部、終わった…

フィ
フィ



全てを失った...

おい...
葵、待てよ...!

取り戻せない過去
壊れた未来

彼が大切にして
いたものはすべて
壊れた



葵との可能性が崩壊する



葵を失った男に
残されたのは――

ふふ...
面白いこと
になったわね



俺は…
本当に終わったのか…？

何を落ち込んでいるの？
まだ終わりじゃないわよ

崩壊した心に漬け込む麗華…
デブキチの心を揺さぶる



いいじゃない…
もっと正直になれば？

葵…
麗華ねーちゃん…



葵は…
もう戻ってこない…

エッチしてえ…



全てを……
捧げたい……



麗華：

デブキチに
もう理性はない





麗華…
もう戻れないよお
僕たちの関係は
ここからだよお

はぁ…

ハッ…

ハッ…

はぁ…

待つて…
そんな…

デブキチさん？
ゴムは…？

ゼー

ゼー

ゼー

ズン

ズン

ズン

グハッ…

デブキチは麗華の
動揺を無視し
彼女の体に
生チンをぶち込む



ズン

ズル
ズル

グハッ



あつ…もう…
ダメ…こんなの…

ズン…

もう止められない
この感じ、たまらない…

ズル…

ズン



デブキチの野郎…
ねーちゃんに
手だしやがって…

隣の部屋では—

ちんちんが
ドクドクする…

葵…お前
まだあいつを
気にしてるのか？

蓮くんが私で
興奮してくれてる…♡

…





はぁー...

まだ元気だね...

はぁー...

はぁー...

はぁー...

はぁー...

葵...
ちよつと待って

はぁー...

はぁー...

はぁー...

え...

ゴムは...
つけなくて...
平気か?

平気...

「はぁー...」

蓮君は
私のものだから...

はぁー...

「はぁー...」

「はぁー...」

「はぁー...」



デブキジさん

激しすぎ...

麗華ア...

麗華ア...

うっ...
意識が...



ダメエ...!



俺の夢だったんだ...

麗華ア...

好きだよお
愛してるよお

生で犯して
中出しすんの...



中出しは絶対…
ダメだから…

ぜえ…

ぜえ…

僕は…

ガッ



ダ…メエ…
子供出来ちゃう…♡



もう一人
じゃないんだ…

僕の精子いっぱい
出してあげるねい



僕は麗華ねーちゃんに
弄ばれ性癖歪まされ
葵も寝とれて…

この責任は
中出しで
とってよ…!!

おっお…♡

あ…♡

う…

う…

パッ

ハッ



だずけ...て...

もう悲しくなんてないよ...
だって、私には...

うわっ...えっと
ちよつと待て...

落ち着け...!

おちんぽの精子...
全部私が...

れんくん♥

搾りとってあげるね...♥

蓮くんがいるもん...!

吹っ切れた葵はすべてを
蓮にぶつけようとしていた



ただ、快楽と狂気が
混ざり合うだけだった

二つの部屋、
二つの歪んだ関係
そこに正しさも
後悔もない





私の蓮くん...♡

蓮くん...っ

や、ヤバイ...

同じ快楽の瞬間
それぞれの運命が決まった



おらア!
孕め!

葵は男を征服し
麗華は男に征服される

イクッ!



麗華は弄んでいたはずの
デブキチの精力に支配され

葵は兄が自分以外の女性と
セックスしてるのに動揺した

抑えられない気持ち
蓮にぶつけまくった

上下関係も欲望も
関係は変わっていった

ただ、新しい関係が
生まれたというだけのこと――

これは終わりではない



この度は本作品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
2025年の一作目として、無事にお届けできたことを大変嬉しく思います。

今回は久しぶりに「キモ男」を意識して描いてみたのですが
僕自身がキモ男みたいなもんなので他人事とは思えず執筆できました。

デブキチの続編…描きたいですね。

引き続き応援していただけると嬉しいです。
ぜひレビューなど感想いただけると励みになります。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします！

注意事項

18歳未満の方の購入・閲覧・転載・アップロードを禁止いたします。
この物語はフィクションであり、登場する人物、団体名、場所等は
架空であり、現実のものとは関係ありません。

x:@karkun369
x:@karkunr18



シスター スワッピング

俺の妹とお前の姉ちゃん
交換してエッチする話



らんらんが
くつくする...

運くんが私で
興奮してくれて...♡

英：お前
をいっ
てるのか？

...

山侯の
子供出
る...

子供出来る...

パン

隣の部屋
から響く声

ふふ...
おらんぼは
素直ね？

エロ過ぎる麗華が
理性を溶かしてい

もう過去を引きず

菜との可能性が
その腹いせは麗華に...







はぁ〜...

はぁ〜...

はぁ〜...

はぁ〜...

はぁ〜

はぁ〜

はぁ〜